

開講年次・時期	1年前期	授業回数	8回	時間数	15時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK210	科目名	子どもと健康 I	担当者名	棟方 梢 / 小関 潤子
授業の概要	健康な心とからだを育て、自らが健康で安全な生活をつくり出す力を養う領域「健康」の指導の基盤となる知識・技能を段階的に身につける。特に体を動かす楽しさや爽快感を体験することで、子どもの「心とからだをそだてること」の意義や必要性を考える。				
科目の到達目標	1. 乳幼児期の心身の発達と健康的な生活形成との関連性やその意義を理解し説明できる。 2. 身体を動かす楽しさを体験し、基本の動きを展開できる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能 30% ⑧実践力 30% ⑨主体的 40%				
授業時間外学修（予習・復習）	乳幼児の様子について興味や関心を持ち、その様子を把握して将来の指導への理解に努める				
フィードバックの方法	レポート課題による履修内容の確認。VTRを使用しての振り返りを行う。				
単位認定の要件	積極的・自主的に身体を動かし、活動を楽しむ行うことができること				
評価の方法・割合（％）	授業内活動の状況35%/提出物35%/授業に取り組む姿勢・意欲30%				
履修上の注意事項	実技時は、動きやすい服装と身だしなみ（髪の毛の長い人は結う）であること。スカートは不可。動きやすいシューズを使用				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1	4/16		いろいろな動きを体験する①-遊びを通して身体意識を持つ	⑧⑨	ミニペーパー
2	5/9		乳幼児の健康と身体発達について―身体的発達と現代の健康課題	①⑥⑩	コミュニケーションカード
3	8/16		いろいろな動きを体験する②-基本的な動きとイメージとの連動	②⑨	VTR
4	5/30		乳幼児期の運動発達の特徴を理解する―多様な動きと洗練された動きの体験	③⑧⑨	VTR
5	6/6		乳幼児期の運動発達と健康的な生活との関連の理解	①⑥	ミニペーパー・VTR
6	6/20		幼児期の模倣遊び・表現あそびの体験と生活体験との関連理解	③⑧⑩	コミュニケーションカード
7	7/4		幼児期の模倣遊び・表現あそびと子どもの体操の体験と展開	②⑥⑧	VTR
8	7/18		手あそびや伝承遊びを用いた身体表現活動の体験と支援法	②⑥⑨	ミニペーパー・VTR
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末試験					

使用テキスト	演習保育内容「健康」 基礎的事項の理解と指導法
参考文献 参考URL	保育と幼児期の運動遊び 第2版 萌文書林/ うきうきわくわく身体表現遊び 同文書院/幼児期における運動発達と運動遊びの指導 ミネルヴァ書房
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--